

しなかった、子を持たなかった方々へのアプローチがゼロであることは不自然なフェーズに入っているのではないのでしょうか。人生の選択は自由であるとはいえ、彼らが年老いた時にどうやって生きていくつもりなののでしょうか。

- ・ ネットでの各種申請の仕方がわかりづらい。
- ・ きちんと実際に支援を行えるよう、人員、お金を支援の実行に割くべき。窓口の先に本当に役に立つ支援はあるのか。
- ・ 区政、ビジョンが見えない。

2-2 1 本調査について

- ・ アンケートが役立つ事を願います。23区中、子育てしやすい区1位と言われる位アピールしていただきたい。
- ・ この度は、アンケートの機会を頂きありがとうございました。
- ・ 子どもが小6になり私立に通っていて区の保育や教育の状況に接する機会がほとんどなく、あまり有益な解答ができず申し訳ありません。アンケートへの回答を通して、いろいろなことを改めて考えたり気づかされたこともあり、よかったです。
- ・ アンケートに答える特典があると子どもも参加しやすいかと…スマホ・パソコンからの解答がおわると、クーポン500円分プレゼント!とか…質問がむつかしくて、(小6には?うちの子だから?)やる気なくしてたので親が金券でつりました…(たまたま、もらったクオカード500円を子に与えた。)施策への参加を、モチベーションにするほど高尚な家庭環境ではないので…
- ・ アンケートの数字のところを、もう少し、簡単にして頂きたいです。
- ・ このようなアンケートの実施について問題点を検討して解決を図ろうとされていると思われませんが、本当に生活に困り、金銭的にも時間的にも余裕が無い人は答えられないと思うので、そのようなことについても考慮していただけたらありがたいです。
- ・ 子供達の声をもっと聞いて欲しいです。今回のアンケートはとても良い取り組みだと思います。

2-2 2 保護者について

- ・ 年の離れた子供が二人います。下の子は幼稚園児で私立の補助金は出ますが、正直毎月赤字でギリギリの生活です。本当は子供たちをテーマパークや旅行に連れて行ったりしてあげたいのに、生活でいっぱいいっぱい申し訳なく思っています。
- ・ 親としての努力が足りていないと思う。
- ・ キャリアを考えるとどうしても子供との時間が少なくなり、色々してあげたいと思うと制限により

子育てに関するサービスは受けられなくなる…という現実にもヤモヤとしています。

- ・ 子どもが父親に暴力をうけ、私の実家のある豊島区に転入しました。できる限りの対応、援助はしていただき大変感謝しています。DV・虐待対策について今後も力を入れてくださると安心します。よろしくおねがいします。
- ・ 子供を守るために様々な方法を模索していただき、感謝しています。学校入学の際の越境のおかげで、安心した友人関係の中で楽しい毎日を過ごせています。

2-2 3 希望・活力

- ・ 今は過不足なく生活できているが、将来への不安がある。

3 中高生保護者

3-1 不登校・ひきこもり支援

- ・ 子供が小中学生の時に起立性調節障害を発症し不登校を経験しました。起立性調節障害は思春期に発症することが多く不登校の原因の一つとなっています。周囲の理解も乏しいので、学校を通して理解を広げていただきたいと考えます。
- ・ 不登校児の学校以外の居場所が少ない。適応指導教室以外にも、様々な体験や学習ができる居場所が欲しい。適応指導教室は楽しく通っていますが、人によって合わないがあるし、将来的にはいろんなタイプの学校が小中学にもできて、選択できるといいと思います。
- ・ 不登校支援をもっと拡充させて欲しい。西池袋中に不登校の学生の教室ができたが、区内全域に拡充または、誰でも利用できる体制にしてほしい。教育センターの柚子の木教室の活性化を希望。集団活動が苦手な子供も行きたくなるような体制にして欲しい。
- ・ 不登校児の学習機会の確保が大切と考えています。不登校特例校が区内に新設されることをぜひご検討頂きたいです。起立性調節障害などの体調不良で登校できない子供が増えています。また、オンライン授業での対応や、適応指導教室の増設も検討頂きたいです。

3-2 遊び場所・居場所

- ・ 子どもが中学生なのでだいぶ楽になりましたが、小学生低学年までは、とにかく、伸び伸びと体を動かして遊べる公園や室内施設(熱中症や雨の心配なく)が欲しかったです。ただ、地域のイベントなどもあり、楽しみながら育児できました。

- ・「子ども」でいられる時期は、ほんの一瞬です。全ての大人達が子どもであったように全員が通ってきた道です。公園で遊んでいたら(うるさいから)おまわりさんに通報された、中学生は危いから校庭で遊べない…わが家の実体験です。一方、高齢者は公園をのびのび使い、お風呂券を使いまくる…。そんな区に将来、今豊島区に住んでいる子ども達が住みたいと思えるでしょうか??
- ・子供達があそぶ場で、喫煙をしたり飲酒したりするのはよくない。ただでさえ公園がせまいので、臭いを感じたりしてイヤな思いをしている子供達がたくさんいる。少しの声で大人達がうるさいと言ってくる。大人の方がよっぽどうるさくマナーも守れていないのに…と思うことが多々ある。
- ・サッカー・野球などボールが使える広場を増やしてほしい。なかなか外遊びのできる広場がないです。広場があっても大人が多く、子供だけで遊びづらい。
- ・公園がイマイチだと感じます。古く地面が凸凹していたり遊具が少ない。
- ・公園の設備が古いと感じることが多いです
- ・学校の校庭利用について…子どもが小学生低学年頃の話なのでもう7年位前のことですが、サッカークラブで校庭を利用していた時、次に利用するテニスの大人(ほとんどが近所の高齢の方と思われる)たちが、子どもたちが利用するのを明らかに嫌そうな態度や言動で、毎回追い出されるように練習が終わるといようなことがあり、大変不快だったことを思い出しました。小学校の校庭を大人が我がもの顔で子どもを追い出して利用する感じに疑問です。子どもが優先されるべきです。子どもやその保護者が、肩身の狭い思いをして校庭を使うのはいかがなものかと。数年経ちますが、きっとあの大人たちは今も変わらないのでは?と思います。
- ・豊島区は、子供が楽しく遊べる公園が少ない。①大塚台公園のじゃぶじゃぶ池等が無くなり、つまらなくなると子供が。②自転車を練習する場所が無い。③中学生が友人同士で気軽に遊べる場所が無い。④事故をこわがってが、遊具がつまらない、他
- ・大人や中高生には便利な街で良い。小さい子連れ世帯への配慮もあるが、やはり都心のため幼児が思い切り遊べる場所が少ない。園庭がない保育園・幼稚園の子が、車が通る中教諭に連れられて公園に行く姿は、可愛らしいけれど子どもと教諭双方とも気の毒に思う。
- ・とにかく公園が少なく、遊び場に行くまでに遠路自転車をこぐ必要があり、外遊びの機会が少ないです。
- ・子供の遊び場が少ない。
- ・ボール遊びが、学校の校庭開放でしか出来ない。
- ・制約が多く子供が遊べる公園がない。
- ・自由にスポーツのできる広場や公園が少ない
- ・家から歩いて行けるところにボールが使える(壁当ても)公園があるといいと思います。
- ・球技ができる公園を増やしてほしい。(お年寄りが多いので)お年寄り子どもがふれあう機会が多くなるとよい。
- ・ボール遊びのできる場所がないと感じています。
- ・子供が安心して遊べる公園が少ないと感じています。
- ・子どもの遊び場(広場や公園)が少ない。だから小学校などの校庭開放を拡充して欲しい。
- ・子どもたちがボール遊びのできる公園をもっとあって欲しい。
- ・ボールやバドミントンなどができる場所が少ない。
- ・総合運動公園施設がない。
- ・中学高校生が小学校の校庭開放のようにサッカーやバスケなどボール遊びなどができる場が欲しい。
- ・子供が自由に遊べる場所が未だに十分とは思えません。
- ・子供が小さいとき感じたのは、体をたくさん動かして遊べる場所が少ない。公園は小さく、車道がすぐありのびのび遊ばせられなかった。
- ・地域での盆踊りやお祭りなど、他の地域より充実しているところもある。が、運営しているのが、ご高齢のボランティアの町会の方々だとわかっていてひとが少ない。
- ・中高生が自由に運動できる場所をもっと増やしていただきたいです。
- ・スポーツの出来る環境がない。バスケット等ボールを使い音のするスポーツが全くできない。
- ・ボールなどをつかえる公園の不足。
- ・どんどん公園でボール遊びができないので、サッカーのリフティングやボールさばき等の一人での練習ができないと困っています。毎日練習したいのにできる場所がないので、家の中でやって、ボールの弾む振動で下の階の天井が外れてしまう事件がありました。結局毎日練習するには、公園では怒られるので、こっそり家の前の道路でやったり、サッカーの習い事を2つ掛け持ちしたりして、対処しています。小さな公園ではもちろん迷惑だともおもいますが、フラワー公園や千早公園などのグラウンドがあるところでは、できるようにしてほしいです。去年までは西部区民事務所のグラウンドでボール遊びができましたが、そこも自分のボールは持っていつてはいけなそうで、そこに用意されているボールは空気が全部抜けていて、結局遊べないと言って使えなかったようです。

- ・公園などでもボールやバドミントンなど、小さい子には危なくなく自由に遊べる場所がもっとあるといいと感じる。
- ・「ふるさと千川」のような、サッカー等球技ができる公園が少ないので、練習したい子はお金を払ってクラブチームやスクールに通わざるをえない状況があります。ボール使用可の公園をもう少し増やしてもらえないか。子供が外に出ると親も外で運動する機会が増え、生活が健康的になると思います。
- ・遊ぶ場所がない。公園では不自由すぎる。ボール使えない等小学校の校庭が土でなくなったので行けなくなった
- ・子供がボール遊びなどを思いきり出来る公園があると良い。犬のお散歩に占領されたり、近所から苦情があるのか、すぐに禁止になる。ゲームばかりさせたくないが、外で思いきり遊べる場所がないので、どうすることも出来ない。
- ・公園の遊具の選定は、どのようになっているのか疑問に感じる。昔から今なお残る一般的な遊具が一番よい。ブランコと滑り台。形は、昔からある一般的な形のもの。色形に惑わされないでほしい。赤子と一緒に親も使います。
- ・豊島区は野球、テニス、サッカーなどのスポーツの場や自由に遊べる公園が本当に少ないです。テニスなどは団体申し込みしないと使えない公園のコートもあり、数も少なく本当に利用しづらいです。予約が取り辛く豊島区で水泳以外のスポーツができる機会を気軽に得ることができません。規約が多くキャッチボールなど自由に遊べる場もあまりなくて、文京区に遊びに行きキャッチボールなどしています。中高生が気軽に使えるコートや施設など公園の拡充を願います。ドッグランも作ってください。
- ・南池公園やイケサンパークなど、芝生の公園が増えてとても嬉しいのですが、子供達にとっては（特に小学中学年ぐらいから中学生）ボールを思い切り投げる蹴るできる場所が欲しいと他の親子さんからもよく聞きます。そういう場所を今後作っていただきたいと願っています。
- ・いつもお世話になり、ありがとうございます。子供が通っていた小学校の学区内には小さな公園しかありません。そのため、遊んでいる子供を快く思わない大人の方に遭遇する事もあります。聞く限り、迷惑な遊び方をしていたと言うわけではありません。人口密度の高い地域なので仕方がないのかもしれませんが、子育てをする環境としては、窮屈を感じる時があります。また、豊島区内の公園では、老朽化が進んで使えない遊具や水道などを見かける事が多いように感じます。大人も子供も楽しめる公園づくりにぜひ力を入れていただきたいと思います。ご検討の程、よろしく申し上げます。
- ・駒沢公園や砧公園のような広い公園がほしいです。
- ・高齢者のクレームに過度に迎合して公園から子どもたちを追い出さないで欲しい。
- ・ボールが使える場所を増やして欲しい。
- ・公園などが、大人使用になっているのでボール遊びやアスレチックなどと併設している図書館などあったら嬉しい。
- ・私どもは6年前に板橋区南町から引っ越しをしてきました。場所的には高松の隣だったので、生活圏は変わっていませんが、板橋区側には交通公園などもあり、子供達が遊べて、学べる公園があったので、『日頃感じていること』でも述べたように、サッカーの一人練習ができるぐらいの場所がないと、豊島区の子供の体力は確実に低下していくと思います。
- ・フェンスで囲まれなくてもボールが利用できる公園を作って欲しい。
- ・中高生でも子供たちが安心して遊べる場所を屋外にもあるといいと思う。
- ・貧困層へのこども食堂や寺小屋的な勉強サポート（無料）が地区ごとにあるといいと思う。家庭の貧困で子どもの夢をうばうことのないように、又、公園もちゃんとしたブランコ（大人がのれるような）ものやすべり台などで、中高生がいる場所や小学校高学年も居られる場があってもいいと思う（遊具が幼稚園児用すぎる）子どもの安全というより大人がケガへの不安を減少させたいだけの安全=公園になってないか）
- ・息子の周りやママ友の話から、学校に行きづらいなど不登校の話が多く挙がる。学校やクラス以外の居場所を選べるようもっと環境づくりをしてほしいと思う。
- ・子供無料の観劇や音楽鑑賞、イベントなど区内の施設で行ってほしい遠くに行かなくても豊島区内の施設で 区民無料等で楽しめるようになれば素晴らしいと思います。
- ・全体的に満足しております。我が家は音楽の集い、ソフトボール大会など有意義なイベントにも参加させていただき本人卒業、弟ももうすぐ卒業となります。日頃触れないような分野も体験でき、貴重な何よりよい成功体験となりました。本校ではどちらも年々参加者が少なくなっているように感じます。もう少し、保護者の方々が積極的に参加できるよう区でもオープンな声かけがあるとより PTA への参加がご理解いただけるのかなと思います。

- ・中学生の放課後の居場所としてジャンプがあってありがたく思っています。1箇所ではなくこういった居場所が増えて欲しいと思います。
- ・大きい子供(高校生・大学生)が遊べる広い場所がもっとほしい、バスケットパーク、キャッチボール他、小さい子供用はけっこうあるのに区内にはない。遊びに来る人で街も若返り、活性化もするのではないか。駒澤公園とかのような、造幣局のような広い場所がある所に出来るウワサもきいたのですが結局は小さい子供用。ジャンプ以外はないのでしょうか?街に行くしかないのでしょうか?選択肢がない。
- ・わが家の子ども達は生まれた時から、豊島区民です。保育園の先生、小学校の先生と大変お世話になりました。現場の先生方には感謝しかありません。高齢者が喜ぶ施策はもう充分だと思えます。未来ある子ども達を長い目で見据えた政策を重視する時期に来ていると思えます。わが家の長男は「将来外国に行く」と宣言しています。それほど(中3でもわかるほどに)日本の危機を感じているのだと思えます。一自治体の力は小さくとも現場から変えていけることもたくさんあると思えます。職員の皆様、応援しています!これからもよろしくお願いいたします。
- ・友人の乳幼児育てているママから、子ども家庭支援センター(特に西部)、自転車置き場に屋根なく、夏は激熱になったチャイルドシートに児を乗せなければならず、危険(やけど、熱中症)でつらい。冬は手洗いの水が湯がでないため、冷めたい水で洗わなくてはならず、乳幼児妊婦には、過酷ときいたので、改善、工夫してあげてほしい。イケバスを東西の子どもセンターにも行けるようにしてほしい。今のバスだと、時間決まっっていて、全く使えないので!
- ・としまの森観察や Jr リーダーなど色々な講習があり何回も参加しています。子ども中心のイベントがもっと増えると嬉しいです。
- ・公園整備は大切なことで良いのですが、球技ができる場が少なくなります。特に中・高生や大人が使える所は、ほとんどありません。また、時間でロックされてしまうので、使用できる時間も少ないです。特におどろいたのは、年末年始に子供と出向いた際、ロックされているのには呆れました。お正月は、親子で遊べるチャンスなのに、遊び場を閉鎖するとは?年末年始は、開けておいてほしいです。あと、大塚台公園のジャブジャブ池を数年前に撤去してしまいましたが、その後、ただの広場?になっていますが、非常にムダなスペースだと思えます。あそこそ球技ができるようにしてもらいたいですね。
- ・プレーパークをもっと充実させたら、子育てに生かせると思います。
- ・図書館のような静かな自習室が「ジャンプ」にあると良い。検討よろしくお願いします。
- ・フラワー公園の真ん中の山の下に多く置かれている乗用玩具、三輪車のようなものは区で管理していますか? 小さな子どもが乗って山を下っているのを見たことありますが、危険はないでしょうか。
- ・問い合わせに対し大変丁寧で、住み始めてから今までの間でも対応が良くなってきていると感じます。さらに、制度や施設の人の対応が良くなることを期待します。
- ・体育館などの区の施設が近くにあっても、基本はプログラム予約制または、団体登録必要なものばかりで、いつでも気軽にちょっと利用できるような施設がなく、なんの恩恵もないまま幼少期の子育ては終わってしまった。税金は払っているのに、いったい誰のための施設なのか?と、いつも疑問に感じていました。
- ・中高生が通えるジャンプを巣鴨にも作って欲しい。
- ・人口密度が高い為 他の区のようにはいかないのですが公園やスポーツ施設の多くある他区をみると羨ましく思います
- ・以前文京区に住んでいた際、児童館が充実しており、乳幼児のプログラムが毎日充実していた。2歳以上の幼児クラブもプレ幼稚園の様に内容が充実していた(保護者同伴で遠足や運動会あり)が、10年ほど前に豊島区に引っ越して来て区民ひろばの乳幼児プログラムが月1くらいしかなく愕然としました。区が違うだけでここまで幼児教育に差がある事がわかり豊島区は幼児教育に予算を割いていない事にビックリしました。

3-3 学校・教育

- ・学校に行っていないが、インターネットで知り合った友達との交流はあり全くの独りではない。本来の性格は強く全面に出せばきっと上手いかわないのが分かっているので学校に魅力を感じないのだと思う。学校では上手いかわなくても世の中に出た時にはどんな事があっても生き抜く力はあると思っている。
- ・不登校生徒へ心ない言葉を投げかける私立中学教師に対し、厳しい行政指導(懲罰も含め)を是非お願いしたい。
- ・高校受験できる学校が減ってきていて(特に女子)、皆が中学受験やお金のかかる塾への必要性が出てくることへの不安。子供達の教育制度を見直して欲しい。
- ・お受験や、中学受験する人が多くて、子供たちも大変だろうと正直思っています。

- ・ 小学校の給食無償化給付金は、ありがたいが、それよりも学童や小学校のスタッフ、教員、支援員を増やしてほしい。学級にいろいろな個性の子どもがおり、多様性を認める世の中になってきているものの、個に対応できるだけの学童、学校のスタッフ、教員の人数が確保されていない。
- ・ 昔と今の教育の考え方が違ってきていることで良いのか悪いのかわからないことがある。何が1番大切なのか人それぞれ感じ方が違ってしまい、子育ても、伝えていくことが難しく感じる。
- ・ 中学校の先生はあまりたよりにならないと感じた。
- ・ スマートフォンやタブレットの時代の子育てに日々苦勞があります。家庭でルール作りをしたり、子どもとの約束で守らせるように頑張りはしていますが、学校や自治体でも使いすぎは自分の大切な時間をうばわれていることも啓発活動といいますが、呼びかけポスターなど作成して、スマホから離れるメリットなど、子どもに教えて欲しいです。
- ・ 小学校、中学校の先生方の意識の低さが気になります。子どもが小学生の時のコロナが流行り始めの頃、授業中もマスクをさせていたら音楽の授業で外すように言われて外した途端に体調を崩して（当時）原因不明の高熱と咳で入院し、髄液まで採る事態になりました。当時は学校中で咳や高熱の症状で休んでいる子どもがいたのにも関わらず学校で対策を取らず、親がマスクで対策をしているのにマスクを子どもに外させるという意識の低さ。また中学生になってからは熱中症対策として塩飴を舐めさせて登下校させていたら、先生から注意を受けて熱中症対策もさせてもらえず。熱中症で中学生の死者が出てから日傘など持参が許可されるなど。何か大きな事件や事故がないと対策されない、保護者監督の元に行っている対策を全て否定する学校に疑問を感じています。
- ・ 公立中学校に進学したいと思う様な魅力ある教育の実施をお願いしたいです。
- ・ 中学受験を経て区外の中高一貫校に通わせているが、自身の若い頃と比較すると公立中学から高校に進む際の選択肢が狭まっているように思える。
- ・ 失礼な言い方ですが、公立小中学校の先生(教頭、校長含む)の質に差がある。子どもにとって貴重な一年がそれによって大きく左右されてしまうことを何度か経験しているので、問題が起きたら、いちばんは子どものために対応してほしい。隠す(公表しない、おくれる)など言語道断。
- ・ 部活動への力の入れ方が学校や競技によってかなりばらつきがあると感じている。学校の先生が不足している。
- ・ 教育格差がすごいと思います。お金や時間をかけて勉強や習い事をたくさんさせている家庭とそうでない家庭。
- ・ 豊島区だけのことではないですが、高校受験のための内申制度が子どもの主体性を減じていると思います。1年生から内申点の評価方法を説明され、子ども同士でもそのような話題が多く、内申に反映されるものだけががんばる、反映されるからやる、という意識になっていることに疑問を感じます。
- ・ 学校の先生方に負担になることは望みません。ただ学校教育の更なる充実を期待しています。
- ・ 学校教育が過去の踏襲でなされ、全て前例有り無しで動いている。これからの未来に羽ばたく子どもの育成の場で、未来を見ずに顔を見てアプローチされているところに未来を感じないなあ。
- ・ コロナを境に学校での行事の制限がなかなか元に戻らず、以前に比べると消極的になっている印象を受ける。
- ・ 中学校の部活が縮小している。
- ・ 勉強についていくことができず、学校以外での学習・教育費用が嵩み家計を圧迫している。ギリギリ助成が受けられる所得ではないため、高校の授業料負担も大きい。
- ・ 小さい頃から通院することが多かったため、18歳まで医療費無償化になったことが大変有難い。心から感謝している。
- ・ 発達障害の有無に関わらず、小学生のうちに身近な具体例から、社会にはどのような福祉制度があり、どのように申請するのか、税金はどう納めるか等、お金に関する常識を教える機会を断続的に設けてほしい。
- ・ 学校教育の充実を望みます。望に通わなければ進学できない現在の状況を改めて欲しいです。
- ・ 小学校の給食が登校日のほとんどにあるのは本当に助かります。給食費等の問題もあるかと思いますが色々なメニューがあり子どもも楽しみにしています。中学生の学費がとにかくかかります。発達障害があり、個別指導の塾や家庭教師など集団では配慮の届かない子どももいますので何らかの助成があると助かります。タブレット配布が早かったこともあり子どもが活用できていると感じます。教職員の方々の負担が大きくないかも不安ですが…。
- ・ 不登校の国の支援の仕方が間違っていると思います。不登校の講演をされている先生方も話をしていました。不登校の子の居場所づくり…不登校の子供が最もいたい場所。それは、単なる場所の確保ではありません。本当に居たい場所は、お父さん(片親の方はとなりです)、お母さんの間です。そこが安心の場所があり、そこから生きる力が湧いてくるのです。日本も早く義務教育で心理学を教えて下さい。日本だけだそうですね。心理学を教えないのは。だから、こんなにも、人の気持ちのわからない人間が増えて、相手の気持ちを理解しようと

しないから、いじめや残虐な事件が増えるのでしよう。もっと、お金の支援をしたりするのではなく、人間1人1人が変わっていけば、おのずとよい街に変わって行くと思います。これを聞いて、それなのに無理と思ったのだとしたら、よい街なんてつくれないと思います。出来ない事を出来るにしないと、物事に変わりません。豊島区が国に、かけあって下さい。1人1人が心理学を学ばば、人に優しい人間が増えていきます。(かんちがいされたくないの、一言宗教ではありません。)心理学を義務教育に入ると、政治に支障が出ると聞きました。人をコントロールできなくなるから。不登校が増加しつづけ、国も区もいろいろな対策を考え、相談窓口をつくりますが、相談したところで、不登校の子は学校には行きません。そして、不登校の親が、ネットサーフィンをしたどりつくのは、同じ境遇の方の話を読んだりして学ぶこと。そして、そこで、不登校の子のかかわりで一番大事なことに気づくのです。心理学です。何年も苦しみのどん底にいる親が気づくのです。そして、親が変わり→子供も変わり、不登校から脱出して行くのです。今考えるとそうですね、心が病気になる、不登校になっているのですから、心(心理学を)を学ばなければ解決法などみつけられなかったのです。だから1日も早く、義務教育で心理学を学ばせて下さい。そうすれば、自分がつまづいた時、どうするかが、1人1人が分かっているの、自殺なんてしないと思います。よろしくお願い致します。

- ・ 学校閉鎖のような事態には区も対応して欲しい。
- ・ 公立中学校の制服、夏、冬のスカート必要ですか？制服は高いのでオールシーズン使えるものでお願いしたい。
- ・ 区はまず、25人学級の実現を目指したらどうだろうか？そして、小学校1年生から、5時間授業があるが、まったく子どもの個性を無視している。本当に集中して学力をつけるのなら、高学年でも、6時間は、ムリだと思う。午前中に4教科+道徳を学習し、午後は、学童に依託する、そして、学童で、ピアノ、英語、スポーツ、美術など個に合ったものを学習する。その間、学校の教員は翌日の授業の準備をする、そのようにすれば、個に合った、質の高い教育ができ、子どもの居場所もできるのではないか。あと、土曜授業はやめるべき、子どもに、これ以上、つめこむのは無理。保ご者、教員、負担も大きい、第一、教員は、自分の子育てと両立できない。
- ・ これは区だけではなく自分が中高年になり、眼が本当に疲れる、スマートフォンでなんでも出来る、というスタイルはやめて欲しい。なので子どもにも、タブレットとかをやめて欲しい。自分は会社員時代、PCでずっと仕事をしていて今とても後悔している(眼が疲れて)子どもないて取り上げてもスマホをいじるのだからタブレットなんて、与える必要もないしそもそもスマホによる思考力の低

下、紙の辞典と、スマホでも調べものでは脳の働きがまったく違う、(スピードではスマホだが、脳は働いていない)とか、研究されているのだから、これ以上、子どもをアホにしないで欲しい大人も。

- ・ 貧乏なのは子ども時代の怠慢なせいだと思う。勉強して将来困らないように教育するべき。もっとレベルの高い学校を作って欲しい。
- ・ 日本の教育が遅れていると感じていました。英検2級以上の生徒でも0からスタートしないといけないこと。選択の授業がない。学校生活などをもっとおもしろくすることができのでしょうか？
- ・ 中学校ら豊島区のチャレンジだと思えます 自宅近くの区立中は、設備は整っていますが、ここに通わせた場合、塾に通う受験対策だらけの三年間になることが明らかであったため、それを避けるために中受をさせて区外の公立校に通わせることにしました。この選択はうちの子供には適していたと思います 区立中学の指導力が素晴らしいければ、地元に通わせたと思います。
- ・ 生徒の人数の少ない学校は統合した方がよいと思う。その分、施設を綺麗にしたり教育を充実させたりした方がよい。
- ・ 民間の学習塾に通う補助などでもいいので、中高生の学習をサポートしてもらえるような、サービスが欲しい。
- ・ インクルーシブ教育を取り入れて、分ける教育をなくしてほしい。
- ・ 中学校を増やしてほしい。
- ・ 今現在、高校生の子でもなく、中学生の子供が部活の先生から、暴言を吐かれたり、ムシされたりしている。校長先生から注意を受けたにもかかわらず全くかわらない。どうにかして欲しい。
- ・ 他の区でもあるが、中学生を海外に派遣する制度を作って欲しい。
- ・ 教育に関して色々取り組んでいただいていると思います。
- ・ とにかく公立校の質が悪く驚いている。親も小中学と豊島区立校出身であるが、私の時では考えられないような教師ばかり。自分の機嫌でキレる教師(叱るのではなく理由をこじつけただストレスをぶつけている)、好き嫌いで差別する教師、そしてなにより勉強の教え方が下手すぎて信じられない。豊島区内にある学習塾の豊島区公立校への評判や授業の仕方への考えなどを一度調査した方がいいと思う。また学童の質も最低で他の23区や東京都以外に住んでいる知人に話をすると驚かれる。子供への言葉遣い、態度、子供を教育する立場にある大人とは思えない。自分の言うことを聞かない子供へのあたりは強く、自分たちの言葉遣いや態度を棚に上げ、大人の真似をしている子供たちにキレ散らかす。

- ・教育や子育てについて、これといった特色もなく、とくに注力しているとも思えない。
- ・PTAの代表者が保護者の代表だとおもわないで欲しい。当事者の声を聞ける仕組みが必要だと思います。
- ・中学の部活が充実して、行えるように学校に援助して頂けるとありがたいです。
- ・学校の仕組みに合わない子供たちへの支援を区が率先して行なって欲しい。

3-4 放課後対策(学童・スキップ)

- ・子どもスキップは日曜日が休みです。ひろばへ行くと小学生の扱いが邪険にされていると感じます。小さい子もいると思いますが改善して欲しいです。中高生センタージャンプにはお世話になっております。子どもにもよるとは思いますが息子(中2)は楽しくすごしているようです。
- ・放課後安心して子供達同士で交流出来る場所の充実。
- ・保育園では大変お世話になりました。先生方もすばらしく助かりました。小学校の放課後の学童については、もう少し長い時間いさせられたら、仕事との両立がしやすく経済的にも(民間の学童等に頼らず)頑張れたのという思いがあります。子供たちが大人になった時のためにも考えて頂きたいです。

3-5 保育園

- ・区立の保育園に通わせていました。素晴らしい園で子供もとても楽しく通っていたのですが、先生がとてもとても丁寧に対応して下さるので、負担が大きいのではと、少し心配でした。
- ・保育園がありすぎて、0歳児クラスが埋まらない為、困っている。
- ・16才になる子どもを育てていますが、この子が産まれた時期は豊島区の認可保育園にはなかなか入園できない状況でした。認証保育園に入園させる事ができましたので仕事は続けられました。最近豊島区の待機児童数は非常に減っていると伺いました。とても喜ばしいことだと感じています。子育てしやすい区であれば若年層の居住率も向上すると思います。よろしく願いいたします。

3-6 幼稚園

- ・豊島区では、保育園はありますが、幼稚園がなくバスで違う区の幼稚園に通わせていたので、豊島区にも幼稚園ができれば近くて、近場のお友達もできて、そのまま同じ小学校へとお付き合いも広がっていくと思ったので、ぜひできたらいいなと思いました。

3-7 子育て支援サービスの充実

- ・高収入対象外ではなく、とも働き家庭の子育て支援事業を拡大しないと、細やかな子育てはムリだと思います。昭和の時代と比較して、親は多忙でつかれています。
- ・子どもは世界の宝です。いろいろな制度があることにとても感謝しております。ですが残念なことにまだまだ認知は少なく、時間もなく、係によっては心をきずつけられ泣いて帰ってくることも多く遠のいてしまいました。
- ・豊島区の端に住んでおり、近くの新宿区の施設をよく訪れます。子供の数が多ければ、サービスが充実するのかわかるとは思われます。
- ・私が第一子の子育てしていた時と第二子の子育てしていた時と今では、明らかに時代が違っているように感じます。0~7才のニーズを汲み取ってあげてほしいです。
- ・親はバブルの恩恵を受けた最後の世代であり、故に最も重い社会保障等を科せられ、子育て支援からも漏れた世代。現在高2の末子でギリギリ支援が届いてきている。上の世代から見ると、今の子育て世代は幸せ。しかし、このままでは子の年齢上がるにつれ辛くなるだろう。
- ・シングルな家庭や、収入の不安定なご家庭の子供達の支援を積極的にやってあげてほしいです。学習支援も含めて。教育しか、豊かになる方法や危険な環境から回避する方法はないので。
- ・子育て支援、高校生まで医療費を伸ばして欲しい

3-8 病児・病後児

- ・小児がんサバイバーなど見た目はわからない内部疾患を抱えた病児療養児に対する支援が手薄だと感じています。

3-9 障害児への支援

- ・収入は、会社役員として働いている為、それなりに頂いていますが、3人子供がいてその内2人が病気があります。2人とも保険適用されない治療が必要でとても大変な思いをしています。経済的にも心理的にも。その相談を区に対してした事もありますが、なんの援助ももらえませんでした。相談すると「確認して後日書面が何かで連絡頂ける」といわれ数ヶ月後に残念ながら…や何の連絡がない時もありました。今回の様なアンケートを行って建設的に進めて頂けるならもっと当事者の意見を知ってほしいと思います。区立の小中学校で教室で学習出来ないのに、その為の体制がなかったり、先生に知識(子供の学習障害やディスレクシア)がなかったりして、義務教育を受けられない子も多くいます。病気で相談窓口に行っても話を聞いた

後、「かかりつけの先生に相談して下さい」と言われただけの時に仕事しているふりだけならやめろと本気で思いました。相談しても判断出来ないのの後日連絡ばかりで助けられたと感じた事は1度です。その時の方には大変感謝をしています。多くの方が同じで相談しても…と考えてしまうと思います。どうか相談→結果の過程を見直してもっと当事者に情報共有してどういった理由で協力頂けないのか頂けるのか、何が必要なのか具体的に話を出来る様にしてもらえればと思います、病気に関しての相談のレスポンスは全国的にあまりにも不透明で病院と役所の間を病人が何十回と行き来しているのがとても大変です。

- ・ 障害児の居場所などが少なく、仕事を続けながら障害児の子育てをするのには相当な努力が必要だと感じています。
- ・ 息子が将来自立出来るか心配です。小学生低学年のとき「自閉スペクトラム症」との診断が出ています。
- ・ 児童相談所ができたが、障害児への支援は不十分と感じる。移動支援も、放課後デイサービスも入らず大変困っているが、学校を含め相談する場所がなく、非常に困っている。
- ・ 障害の手当てをいただくなどの手続きで半年に一度くらい毎回ほぼ同じ内容の書類を記入して提出することを求められます。デジタル化して、本人であることを前提に、変更部分のみの更新を行うなど申請を容易にしてほしい。
- ・ 発達に問題があるお子さんには、ただ立って見ているだけの名ばかりサポーターではなく、きちんとしたサポートをしてくれる方をつけて(卒業するまで)、真面目に頑張っている子供たちが、楽しく安全(物を投げられたり、突然暴力をふるわれたり、暴言をはかれたり、暴れて巻き込まれたりしない環境)に学校生活を送れるようにしてほしいと切に思います。普通学級で、問題ばかり起こすのなら、保護者の方を説得して、通級などに行ってもらいたいです。
- ・ いつもありがとうございます。障害児や親が、差別や排除などされずに暮らせる地域となることを願っております。
- ・ 障害児の学校を増やしてほしい。障害児の学校が終わってからの受け入れ先を増やしてほしい。
- ・ 障害児がいます。デイサービスなど希望日数を利用できないので増やしてほしい。卒業後の進路についても近くでグループホームb型など増やしてほしいです。
- ・ 児童相談所ができたが、障害児への支援が不十分と感じる。移動支援も、放課後デイサービスも入れられず、大変困っているが、学校を含め相談する場所がなく、非常に困っている。私立や東京都の支援学校に通っており、区のサポートを受けた

ことがない。相談しても対応できないと言われた。また、過去に障害児の親は仕事を辞めて家庭に入るのが普通と言われたこともある。不満しかない。

3-10 医療・健康

- ・ 薬剤師です、高校生まで医療費無料はありがたいのですが持続可能な政策をしてほしいのでせめて先発薬代なら差額を払いたい。(払ってほしい)。子供達が親の立場になった時の財源を少しでも残してほしい。子供が無料の時のみ先発で有料になったらジェネリックにする人がほとんど。せめてプラスアルファを払ってほしい。老人の窓口負担も高くなるのに、続けることができるように、そして不必要な医療が増えないように。かかるだけかかって薬をすてている人もとても多い…(子どもにかぎらず負担金が少ない老人の方もですが)。のんでないとDrにおこられるから副作用がこわいから、etc。現金は子供につかわれないのをよくみる、これ以上増やすのは現金じゃない方がいい。現金より給食費、教材費無料の方が全ての人に、めんどろな手続きなく負担がへる。また単身赴任で世帯分離すると収入減とみなされてたくさん無料になってラッキーという人もまわりでよく聞く、もっときびしそうな人はたくさんいるのにでもどうという判定するのかわからないのでモヤモヤのみです。
- ・ 地域に子供と大人が通える信頼できるかかりつけ医(小児科と内科が同じ医院の中にある)があることは、共働きの子育ての中で大変助けになった。
- ・ 医療費助成がありがたいです。
- ・ 医療費無理は高校卒業までであると、助かります。
- ・ 区内に大きな病院がない
- ・ 年末で地域医療が閉院します。小さい頃から安心して行って日常生活を過ごしていたのに不安です。地域病院の継続を出来るようにしてほしい。かかりつけ医があるからこそ日々生活が安心して過ごせます。本当にショックで困っています。
- ・ 男子へのHPVワクチン接種も助成していただきたい。
- ・ 東池袋に、公園や、新しく開発されるものが多いように感じます。西池袋方面にも、もっと、緑化・公園など、建物よりも、防災も視野に入れた、広いスペースを拡充してほしいです。駐車場完備の総合病院も、考えてほしいです。小さいクリニックばかりで、同じ科だらけです。
- ・ 子供に限らず、夜間、休日診療に関して手簿。おとなりの文京区によくお世話になっています。
- ・ 男子の子宮頸がんワクチンの助成を検討してほしいです。

- ・土日診療を増やしてほしい。
- ・高校生までの子どものインフルエンザワクチンの無償化をお願いしたいです。

3-1 1 ひとり親家庭への支援

- ・ひとり親のため年子男子の子育てが難しい事がある。成長期のため良く食べるし洋服のサイズアウトも早い。2人共中高一貫校へ行っているため学費もかかる。
- ・夫のDVモラハラで別居中。夫の収入が1300万のため、何の補助の対象にもならず、子ども3人かかえて私は派遣社員。ひとり親になりたいくても、夫が離婚に承諾しないので苦しい生活。子どもに申し訳ない。
- ・豊島区が行うフードバンクを利用させてもらっていて、とても助かっています。離婚により、ひとり親となりとにかく大変な時に、いろいろと助けて頂きましたことを感謝しています。
- ・ひとり親への支援、子どもが大学まで勉強できる環境をサポートしてほしい。

3-1 2 経済的支援

- ・貧富の差が激しい。
- ・子供達が平和に楽しく過ごせれば、親としてはホッとできると思います。給付金とかは本当にありがたいです。生活苦の時は助けてもらいました。それでもコロナで仕事がなくなったり、自分の母親の介護なりがあり、仕事もしずらかったり悩みは、つきませんが、豊島区は、生まれて育った所で良い町だと思っています。ずーと地元で生活していきたいのが本音です。
- ・児童手当が、高校になっても金額を減らさないで欲しい。高校へ進学する子供は多いと思うから。医療費も20歳まで、かからないと大変助かります。
- ・支援がさまざまあり大変感謝しています。給付金はもちろんのこと、お米券はとてもありがたかったです。学校行事のひとつである移動教室もコロナ明けの翌年から1泊で短期でしたが充実した支援に子供達は大変うれしそうでした。給食費無料化もありがとうございます。
- ・定時制高校に通っているのも通常より卒業が1~2年先になってしまう、その間は、高校生であっても援助が受けられなくなり不安です。
- ・子育ての給付金等、子育て家庭には大変助かる事ですが、年収制限が低くすぎると思う。東京で暮らすのに必要な生活費・住居などが多額な上、中・高生ともなれば、学校外での学習の費用、又、私学に入った場合もそうとうお金がかかります。未習学児には手厚いようですがもっと成長してからの方

が費用負担が多いということを考えてほしいです。

- ・少子化がすすむ理由としての1番は経済的な事だと思います。収入の金額にかかわらず、手当を厚くして頂けると助ります。子供にかかる金額は贅沢をしなければ一定です。高校生まで医療証を出して頂いて本当に感謝しています。
- ・子どもが3人います。高校、大学まで進学させようとする塾代もかかり、まったく余力が経済的にありません。
- ・だんだんと子育てによる援助が進んでいて、私もギリギリ少しのところまでひっかかって手当てをいただいたりしているが、(給食員補助など)、子どもがまだ小さい子育て真只中の時にはなかったので、不満、不公平感が残る。第3子手当てについても同様。自分の時には3人いても、何もしてもらえず不満のみが残る。今でももらっていない人、さかのぼって積金調整してもらいたい。
- ・小学校から千代田区にある私立に通っております。千代田区は収入に関係なく平等だと強く感じます。予防接種(インフル等)等は無料にして欲しい。貧乏人ばかり庇護するのはやめて欲しい。単身で働いている主人が家族にも会えず働いているから収入があるだけでさほど働かない人に援助するのはいかがかなと思う。
- ・高校生、大学生へのサポートも充実させてほしい。教育費が高額で大変です。双子家庭のサポートがされていないのが残念。
- ・子育て支援に関しては、所得制限をなくしてほしい。
- ・年収による、子供への手当は差別せずに、全ての子供を平等にしてほしい。年収で手当などがもらえず、生活が苦しい時がある。
- ・中学生までは児童手当など補助金があるが、一番お金のかかる高校から大学までの補助金制度がより充実されれば親として大変助かります。娘3人が全員大学まで無事に進めるには、本人の勉強の努力と親のサポートすなわち経済面での協力が絶対になるので、そこでいくらかの助成金等受けられたらとても安心して子育てに専念できます。
- ・児童扶養手当の資格要件で、食料品などの物価が高騰しているにもかかわらず、手取りの収入の上限金額が192万円のままでは、家賃の支払いや光熱費を差し引くと、とても生活ができない。特に介護離職者にとっては、国民年金や健康保険の支払いも辛く、豊島区に住み続けるのは厳しい。
- ・高校は授業料補助があるため頑張れば私学も選択肢に入れられましたが、大学はかなり厳しいです。お金がないから大学を諦めなくてはならない状況は優秀な人材を見捨てることになると思います。大学授業料無償化や返金しない奨学金制度の拡充してほしいです。あと、新築住宅は単身者用